

cado

取扱説明書

HM-C700i

Humidifier

STEM 

700i

重要

このたびは、カドー加湿器「STEM 700i」を
お求めいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書および
別冊の「安全上のご注意」をお読みください。
本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

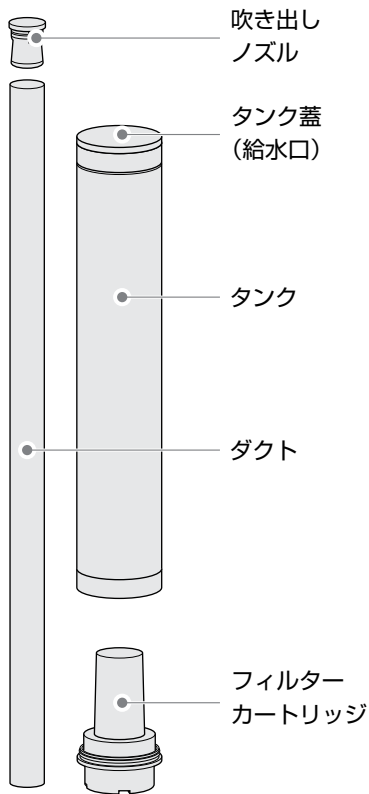
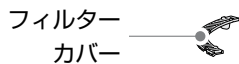
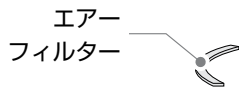
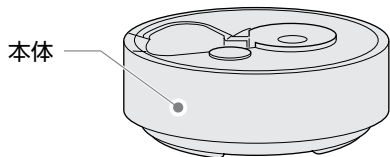
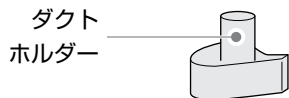
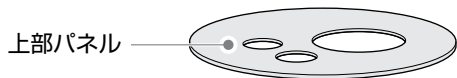
cado

目次

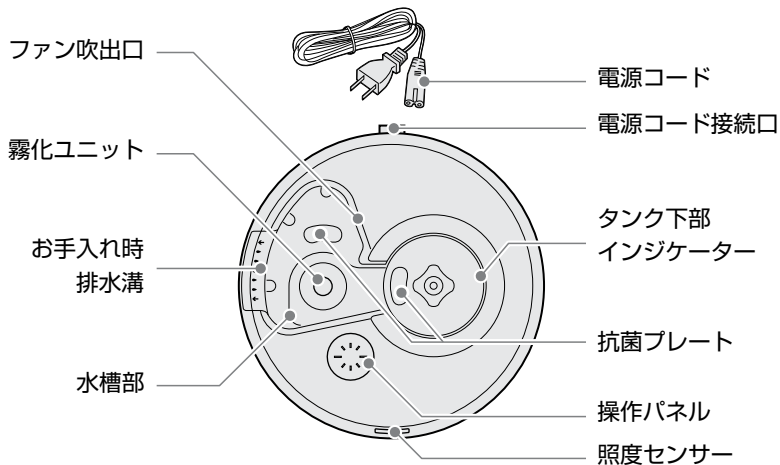
各部の名前	3	香りを楽しむ	15
本体	3	お手入れのしかた	16
本体上部(内部)	4	フィルターカートリッジの交換方法	24
本体底部	4	フィルターカートリッジについて	25
本体の組み立て	5	長期間使用しない場合	25
タンクに水を入れる	9	抗菌プレートについて	26
設置について	10	Purio について	26
使いかた	11	内部乾燥機能	27
操作パネル	11	安全機能について	28
運転を開始する	11	ダクトホルダー検出	28
オートモード	12	異常水位検出	28
急速モード	12	本体動作異常検出	28
マニュアルモード	12	故障かな?	29
タイマー運転	12	仕様	33
湿度の状態	13		
減光機能	13		
イルミネーション機能	14		
消灯機能	14		
給水のめやす	14		

各部の名前

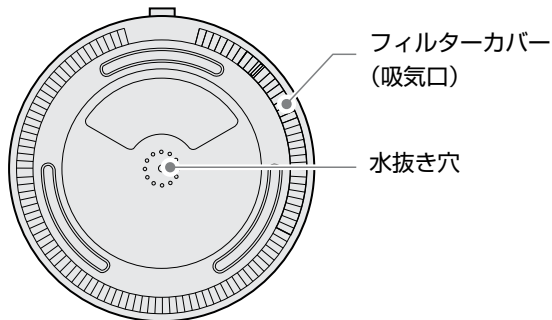
本体



本体上部(内部)

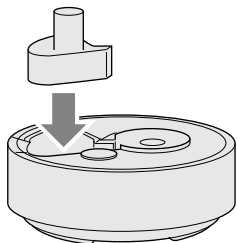


本体底部

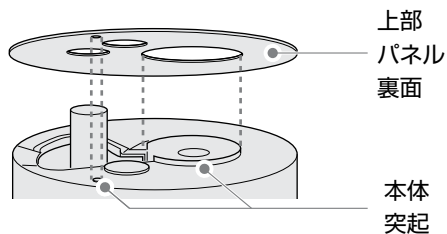
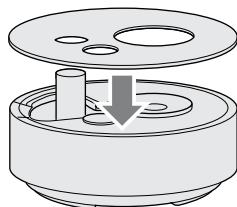


本体の組み立て

1. ダクトホルダーを矢印の方向に取り付けます。

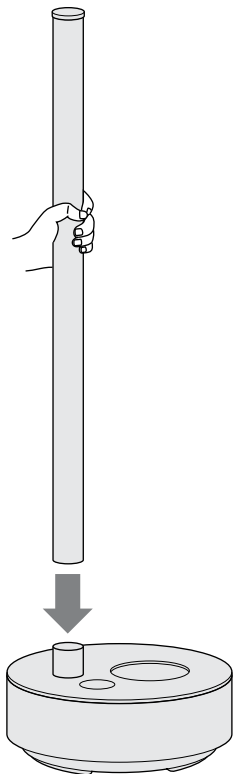


2. 上部パネルをダクトホルダーに通したあと、本体にある突起との位置を合わせながら、上部パネルを取り付けます。

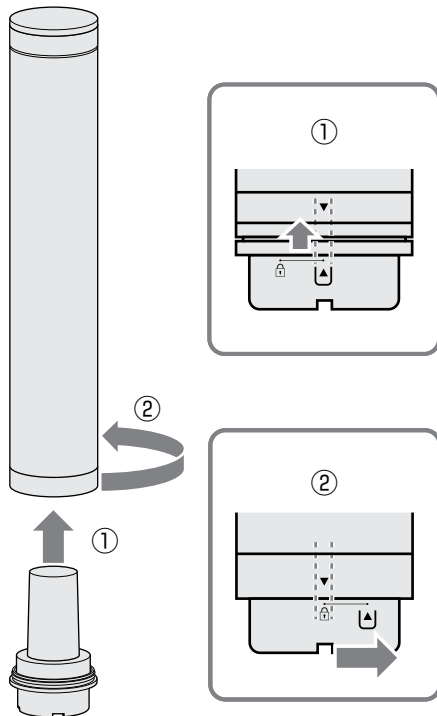


位置がずれたまま取り付けを行うと、操作ボタンなどが傷つくおそれがあります。

3. 吹き出しノズルを上に向け、ダクトを取り付けます。

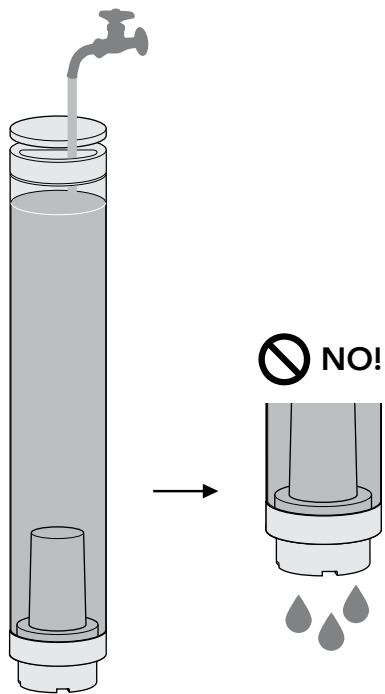


4. フィルターカートリッジをタンクに差し込み、ロック位置まで回して取り付けます。



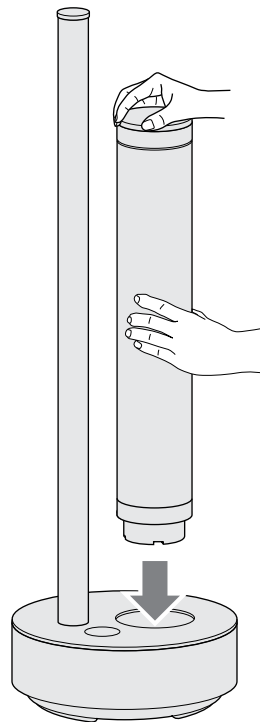
フィルターカートリッジが正しく
セットされていない場合、水漏れの
原因になります。

5. タンクに水を入れた後、しばらく時間を置き、タンクの裏から水漏れがないことを確認します。水漏れが発生している場合は、水を捨て、フィルターカートリッジを正しく取り付け直してください。

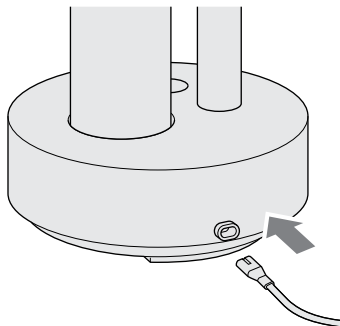


6. タンクを本体の奥までゆっくり差し込みます。

❗ タンクが奥まで差し込まれていないと水槽部への給水不良や水漏れの原因になります。

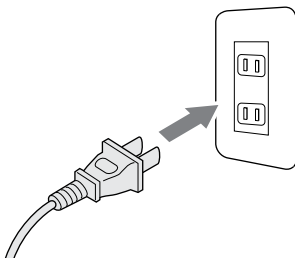


7. 電源コードを電源コード接続口に接続します。



8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源が正常に接続されると、操作パネル、タンク下部インジケータのすべてが約 2 秒間点灯します。



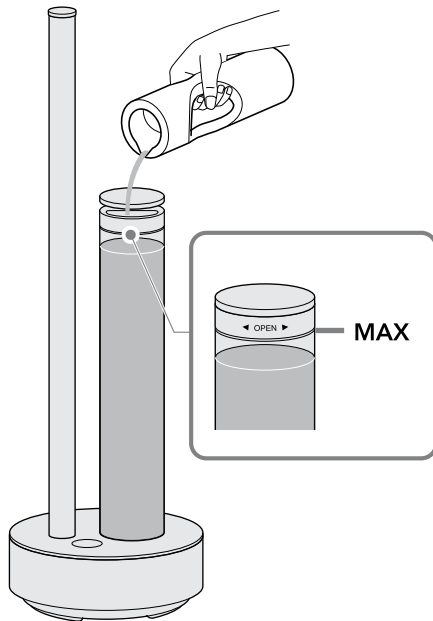
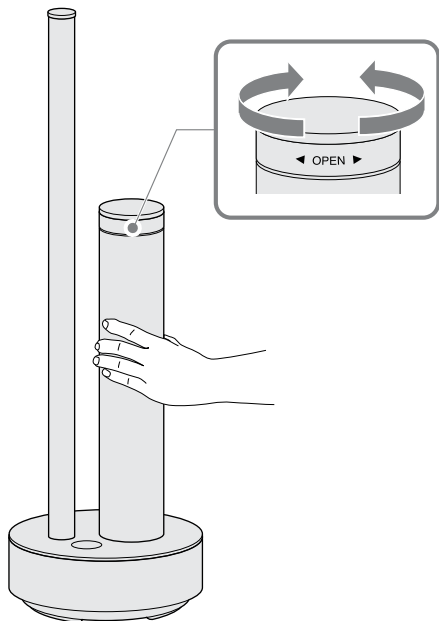
タンクに水を入れる



- 水道水以外は使用できません。精製水、蒸留水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、40°C以上の温水は雑菌繁殖の原因になります。また、精製水や蒸留水を使用すると水位検出が正常にできず、水漏れや故障の原因になります。
- 定期的にお手入れを行ってください。(週1回以上を推奨)
- 雑菌繁殖抑制のためタンクの水は、毎日新しい水道水にすべて入れ替えてください。

1. タンクを抑えながら、タンク上部の蓋を左右どちらかにあけます。

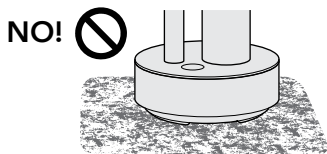
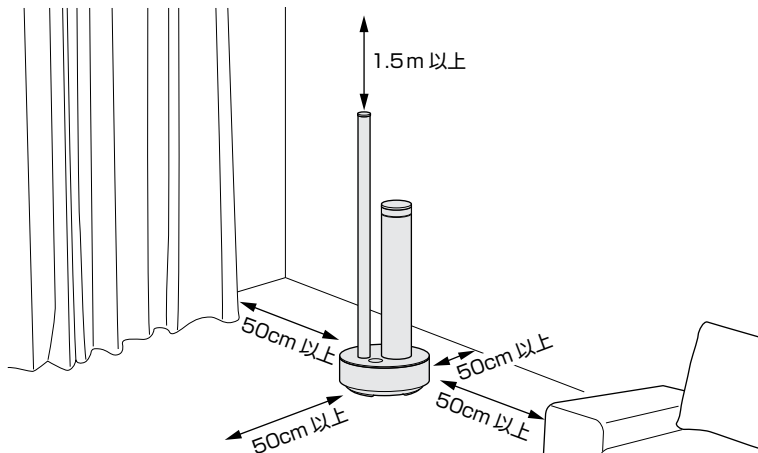
2. 市販の水差しや、やかんなどでタンクに水を入れ、蓋を閉じます。



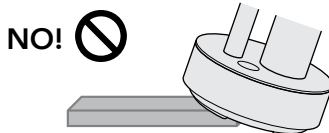
設置について



- 本機の性能を十分に発揮するために壁や周囲から適切な距離をあけて設置してください。特に吹出口の上部は 1.5 m 以上あげてください。
- 誤作動の原因になりますので、本体を移動する場合は運転を停止し電源プラグをコンセントからはずしてください。



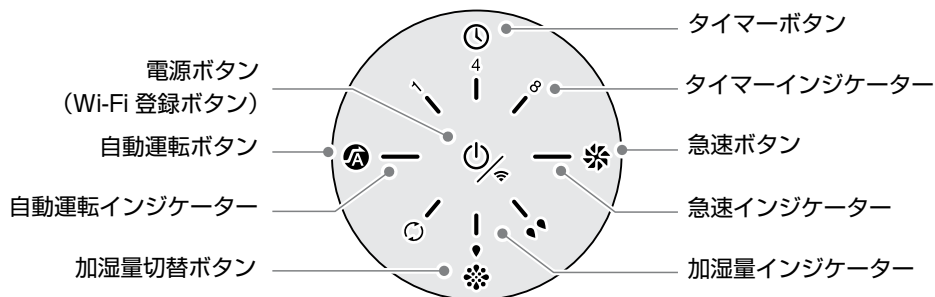
毛足の長いじゅうたんの上で使用しないでください。本機が傾いたり、吸気口がふさがり故障の原因になります。



傾斜のある場所や不安定な場所、高い場所で使用しないでください。落下や転倒による水漏れや、誤動作の危険性があります。

使いかた

操作パネル




運転を開始する

電源ボタン / を押します。

タンクから給水を開始します。本体の水槽部が適切な水位になるとオートモード で運転を開始します。運転中に電源ボタンを押すとインジケータが消灯し、運転が停止します。


初めてご使用になる場合や水を補給した直後など、本体の水槽部に水が無い状態から運転する場合は、適切な水位になってから運転を開始します。タンクの水量が少ない場合は 10 分程度かかることがあります。

オートモード


運転中に自動運転ボタン  を押します。

お部屋の温度、湿度を検出し、自動で加湿量を切り替えて運転します。


急速モード

運転中に急速ボタン  を押します。

急速モードは約 30 分運転後、オートモードに切り替わります。

 室内の温度や湿度によっては、周囲が濡れたり結露することがあります。加湿量が多すぎる場合は運転モードを変更するか、運転を停止してください。

マニュアルモード

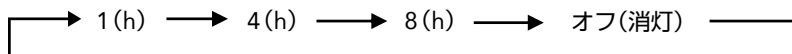
運転中に加湿量切替ボタン  を押します。お部屋の湿度に関係なく、お好みに合わせて加湿量を設定できます。加湿量(インジケーター)は下記の順に変化します。




タイマー運転

運転中にタイマーボタン  を押します。指定した時刻が経過すると自動で運転を停止します。

タイマー時間(インジケーター)は下記の順に変化します。



 cado sync アプリケーションから 24 時間タイマー運転を開始した場合は、タイマーインジケーターのすべてが点灯します。この状態から本体のタイマーボタンを押した場合は、タイマーインジケーターのすべてが消灯し、cado sync アプリケーションによる 24 時間タイマー運転が解除されます。

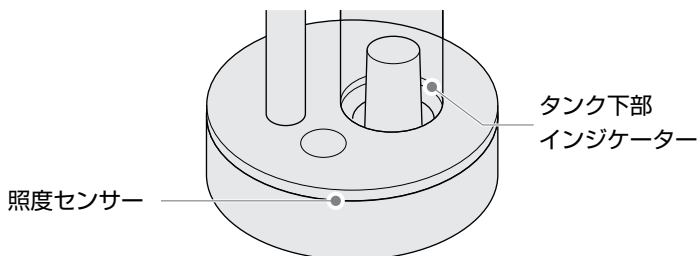
湿度の状態

お部屋の湿度に合わせて、タンク下部インジケーターの色が変化します。
お部屋の環境・設置場所によっては実際の湿度とずれる場合があります。

インジケーター色	現在の湿度
青	約 50% 以上
緑	約 30~50%
黄	約 30% 以下
赤	湿度に関係なく給水をお知らせ


減光機能

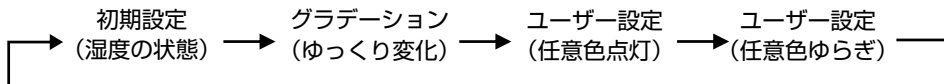
本体水槽部の端にある照度センサーで周囲の明るさを感知します。
周囲が暗くなると、点灯しているタンク下部インジケーターが暗くなります。



! 窓際や照明の近くなどでは、減光機能が正しく動作しない場合があります。本体の向きや設置場所を変えてお試しください。


イルミネーション機能

タンク下部インジケーターをお好みの色に合わせて設定できます。
運転中にタイマーボタン  を 3 秒以上長押しすることでタンク下部インジケーターは下記の順に切り替わります。



- ! グラデーション(色がゆっくり変化)している状態から、お好みの色で切り替え操作をすると、その点灯色を保持することができます(ユーザー設定)。また、もう一度操作を繰り返すことで、お好みの色を保持したまま、ゆらぎ(光の強弱)動作に切り替わります。
- 設定を切り替えると、運転を停止しても最後に設定した状態を保持しておくことができます。初期設定に戻りたい場合は、上記の操作を繰り返してください。

消灯機能

運転中に自動運転ボタン  を 3 秒以上長押しすると、タンク下部インジケーターが消灯します。もう一度同じ操作を繰り返すとタンク下部インジケーターが再び点灯します。

- ! 操作パネルインジケーターを完全に消灯することはできません。
- タンク下部インジケーター消灯中は、減光機能が無効になります。
- 消灯機能が有効となっている状態でイルミネーション機能を操作すると、タンク下部インジケーターが再び点灯します。

給水のめやす

運転中にタンク内の水が少なくなると、警告音に合わせてタンク下部インジケーターが赤色に点滅してお知らせします。「タンクに水を入れる」⇒ p.9 にしたがって給水してください。

香りを楽しむ

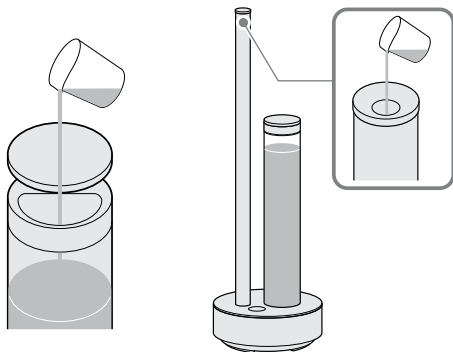
専用液剤（フォレストウォーター、シトラスウォーター）を噴霧させることで香りをお楽しみいただけます。対応する液剤の最新状況は、当社ホームページをご確認ください。

推奨希釈濃度は約 10 倍となります。タンク内に専用液剤を入れる場合は、水道水約 1.8L（タンク 8 割程度）に対し、専用液剤を 200mL を目安に注いでください。

吹き出しノズルから専用液剤を直接注ぐことも可能です。30mL（10 mL カップ 3 杯）を目安に本体水槽部へ注いでください。

吹き出しノズルから専用液剤を直接入れる場合は、加湿を継続することでタンク内の水が給水され、徐々に香りが弱くなります。お好みに応じ、少しずつ専用液剤を増加してください。

（マニュアル間欠モード運転時、約 3 時間で 10mL 増加を推奨）



アロマオイルは絶対に使用しないでください。タンクや水槽部の変形、割れ（水漏れ）の原因になります。

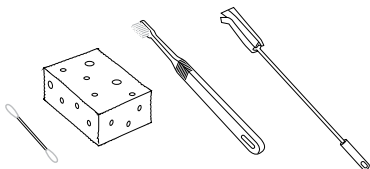


- 吹き出しノズルから専用液剤を入れる場合は、一度に 50mL 以上入れないでください。異常水位検出（安全機能について⇒ p.28）による安全機能が動き異常停止する可能性があります。
- 香りをお楽しみいただいた後はタンク内および水槽部に残った水を捨てて、十分にすすいでください。
- 液剤の使用上の注意に関しては、液剤ボトルやパッケージなどに記載されている注意事項をご確認ください。

お手入れのしかた

- お手入れをせずに使用を続けると、水アカなどの汚れが付着して取れにくくなったり、カビや雑菌が繁殖する原因になります。定期的にお手入れを行ってください。(週 1 回以上を推奨)
- 定期的なお手入れが行われない場合、汚れなどによる故障発生時に、メーカー保証対象外になることがあります。

綿棒やスポンジ、やわらかいブラシ、ダクト内部清掃用に柄の長いブラシを用意すると便利です。



しつこい汚れには中性洗剤を溶かした洗浄液を使用してください。

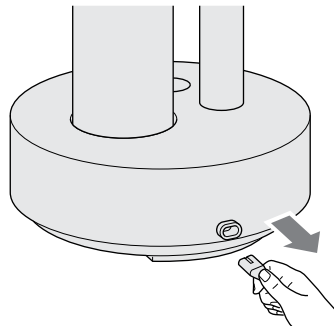
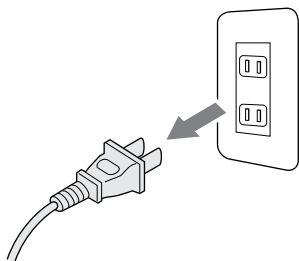


- 中性以外の洗剤は使用しないでください。本体を傷つける可能性があります。
- すずぎが不十分だとニオイや故障の原因になるため、洗浄後は水道水で洗浄液を十分に洗い流してください。

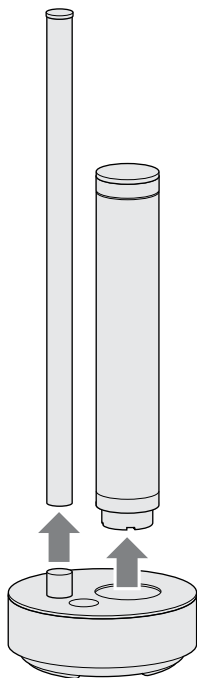


硬いブラシを使用すると霧化ユニットが傷つき、故障の原因になります。

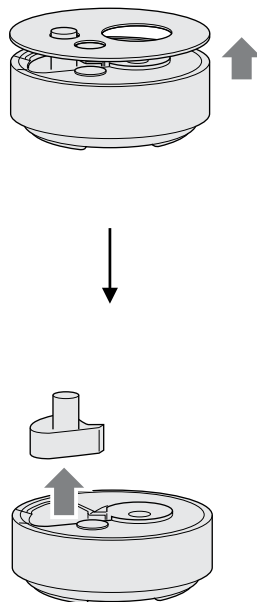
1. 本体の運転を停止し、電源プラグをコンセントからはずします。



2. タンクとダクトを取りはずします。



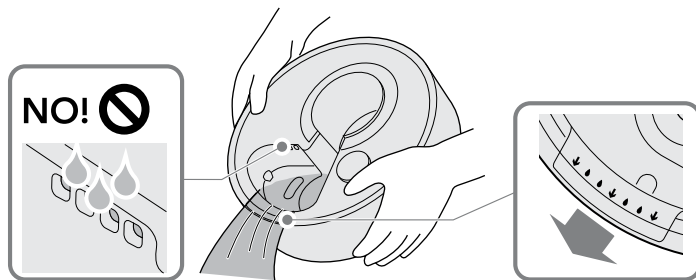
3. 上部パネル、ダクトホルダーを取りはずします。



4. 排水方向の矢印に合わせて水槽部に残った水を捨ててください。



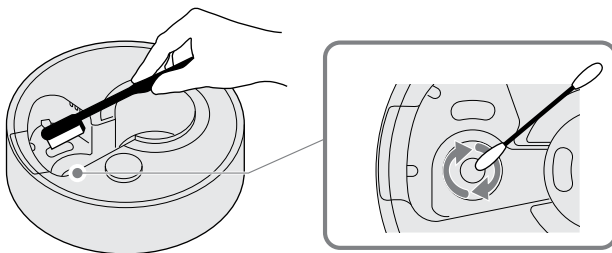
- 水槽の排水方向は必ず守ってください。
- ファン吹出口に水が入らないようご注意ください。



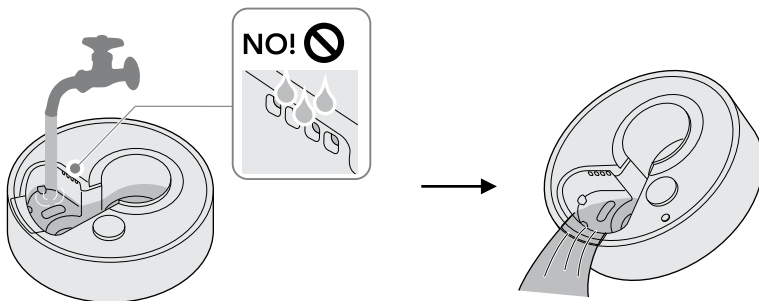
5. やわらかいブラシやスポンジで水槽部を水洗いします。
水槽部の汚れはスポンジまたは、やわらかいブラシで落とします。



霧化ユニットは精密部ですので綿棒でやさしく表面の汚れを落としてください。

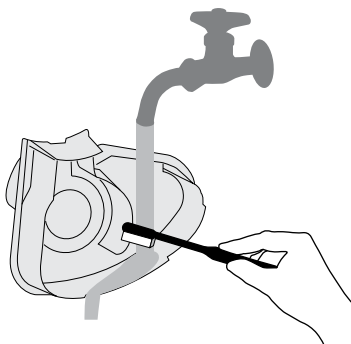


6. 水槽部を水道水でよくすすいだあと水を捨てます。
一度できれいにならない場合は、何回か繰り返して汚れを取り除いてください。

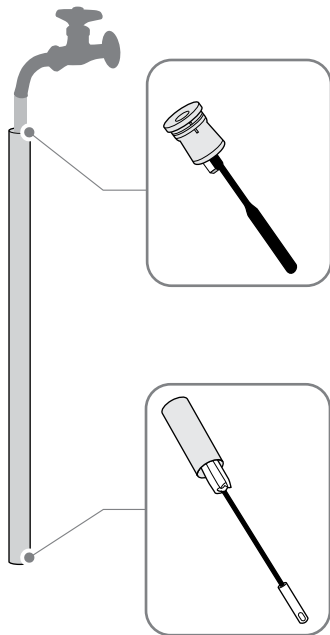


- 水槽の排水方向は必ず守ってください。
- ファン吹出口に水が入らないようご注意ください。

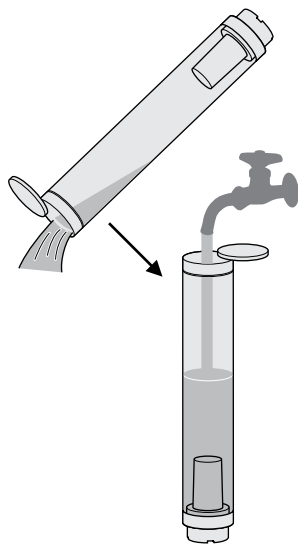
7. ダクトホルダーをスポンジや、やわらかいブラシなどで洗い、汚れを落とします。



8. ダクトの内側を柄の長いブラシなどで洗い汚れを落とします。
吹き出しノズルはやわらかいブラシなどで洗います。

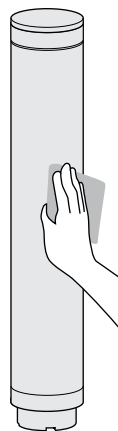
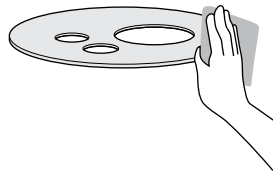
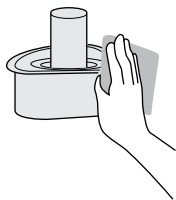


9. 残っているタンクの水を捨て、水道水でタンクの中を何度かすすぎます。

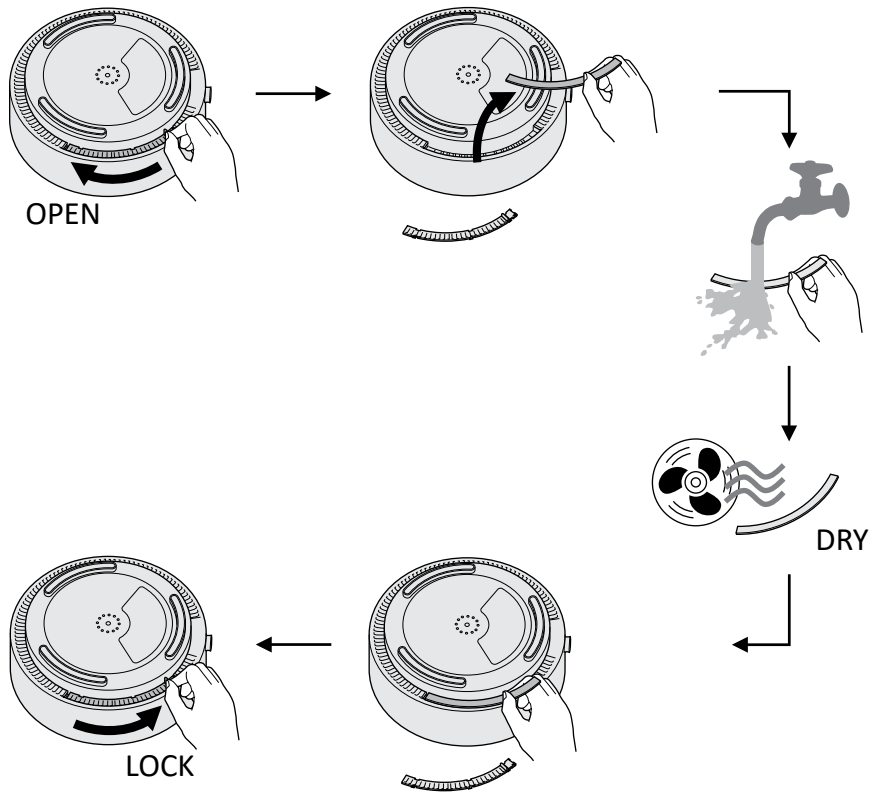


- !** タンク内の汚れがひどい場合は、フィルターカートリッジをはずし、スポンジなどで洗ってください。

10. 本体、上部パネル、ダクトホルダー、ダクト、タンクを乾いた布で拭き、汚れや水気をすべて落とします。

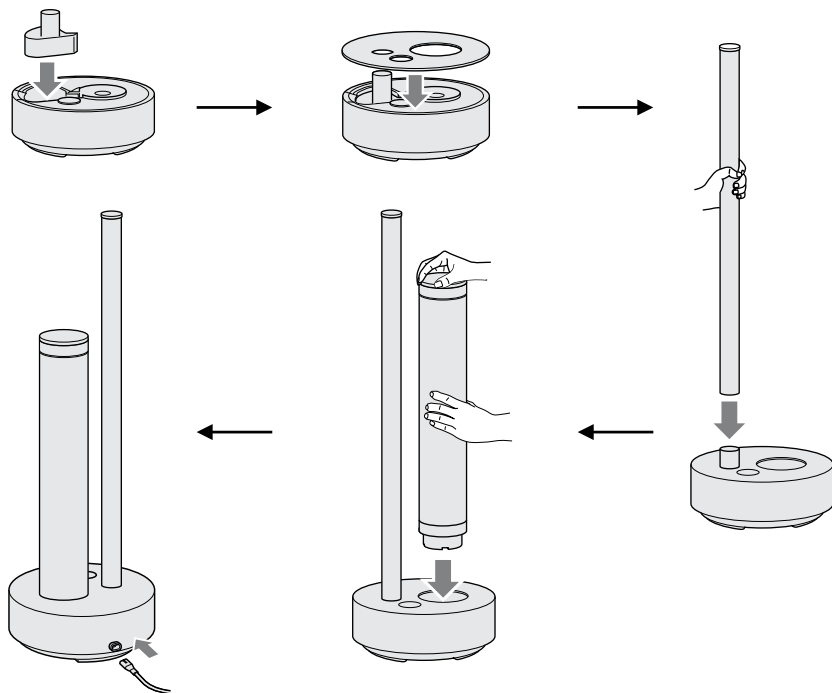


11. 本体底部のエアフィルターを取り出し水洗いします。
洗ったあとは水を切り十分に乾燥させて、再度取り付けます。



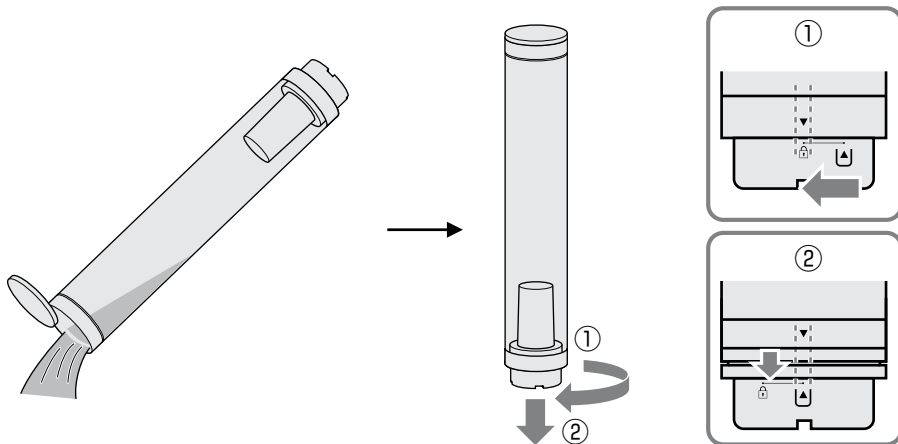
12. 再度組み立てます。

組み立ての手順は「本体の組み立て」⇒ p.5 をご参照ください。

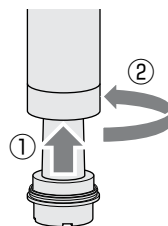


フィルターカートリッジの交換方法

1. タンクに残っている水を捨て、フィルターカートリッジをはずします。



2. 新しいフィルターカートリッジを取り付けます。
取り付けの手順は「本体の組み立て」⇒ p.5 をご参照ください。



フィルターカートリッジについて

- タンクに装着するフィルターカートリッジは、水道水に含まれるミネラル成分を除去し水の硬度を下げる機能があります。
- フィルターカートリッジは消耗品です。一般的に使用した場合、約6ヶ月が交換の目安となります。(1日1回タンクに給水した場合)
ご使用になられる水道水の硬度によっては、寿命がより短くなることがあります。
- フィルターカートリッジ交換直後は霧の量が少なくなることがありますが異常ではありません。時間をおくことで正常に戻ります。
- ご使用になる季節や環境、加湿量によっては、ミネラル成分により白い粉が発生し、お部屋の床や壁面、家電製品、家具などに付着する場合があります。
加湿量を減らすことで改善することがありますのでお試しください。
- 長時間保管したあと、再度ご使用になる場合、内部の着色成分が抜け出して茶色い水が水槽部にたまる場合があります。フィルターカートリッジ内に水を流し続けると徐々に透明な水になりますので、透明な水になるまで繰り返し水槽部の水を捨てた上でご使用を開始してください。改善しない場合は、新しいフィルターカートリッジへ交換してください。

長期間使用しない場合

- 「お手入れのしかた」⇒ p.16 にしたがってお手入れをしたあと、フィルターカートリッジを取りはずし、水洗いした部品すべてを十分に乾かしてください。
- お買い上げ時の箱に入れるなど、高温多湿、直射日光を避けてゴミやほこりの少ない場所に保管してください。
- 長期間使用しない場合でも、フィルターカートリッジの性能は劣化していきます。保管の際は、使用中のフィルターカートリッジを廃棄し、再使用時に新しいフィルターカートリッジをご使用ください。



十分に乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生や悪臭の原因になります。

抗菌プレートについて

本体水槽部に搭載している抗菌プレートは、水との触媒反応において抗菌効果を発揮する特殊な金属プレートです。

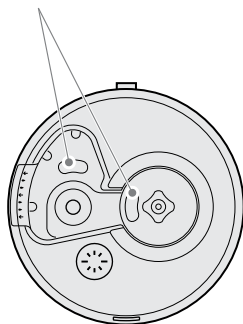
ご使用を継続することで、抗菌プレートが変色してきますが、抗菌作用に影響はありませんのでそのままご使用いただけます。

抗菌効果を十分に発揮させるために、本体お手入れの際は「お手入れのしかた」⇒p.16にしたがい、抗菌プレート部に付着した汚れを落としてください。

(洗剤を使用する場合は、中性洗剤以外は使用しないでください。中性以外の洗剤(酸性：クエン酸など、アルカリ性：カビ取り用洗剤など)を使用すると、抗菌プレートがさらに反応して黒ずみが発生する場合があります。)

抗菌プレートの効果を損なうおそれがありますので、水道水および専用液剤(フォレストウォーター、シトラスウォーター、Purio)以外は水槽内に入れてください。

抗菌プレート



Purio について

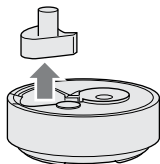
本機で Purio (高機能電解酸性イオン水) もご使用いただけます。お好みに合わせて、Purio を水道水で薄めてご使用ください。1 倍(原液)から約 5 倍までの希釈をおすすめします。


液剤の使用上の注意に関しては、液剤ボトルやパッケージなどに記載されている注意事項をご確認ください。

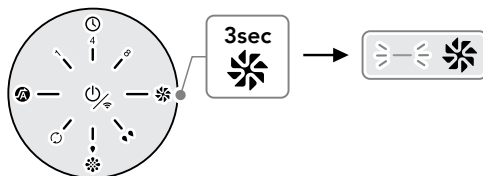
内部乾燥機能


長時間ご使用にならない場合や、ファン吹出口から水が入ってしまった場合などに、本体に内蔵されているファンを送風運転させて、本体内部をより早く乾燥させることができます。

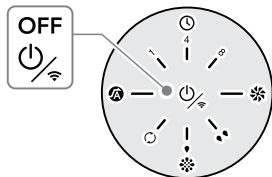
1. 本体の運転を停止し、ダクトホルダーをはずします。



2. 運転停止の状態にあることを確認の上、急速ボタン  を3秒以上長押しすると急速インジケーターが点滅し、内部乾燥機能が開始します。



3. 内部乾燥機能を終了するには、電源ボタン  を押します。

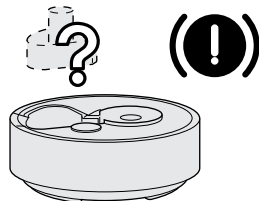


- ダクトホルダーをつけたままの状態では、内部乾燥機能を開始することができません。
- 内部乾燥機能開始後は電源ボタンを押すまで運転を継続します。半日から1日を目安に運転を終了してください。
- 大量に水が入ってしまった場合は、電源プラグをはずし、お買い上げの販売店またはサービスセンターへお問い合わせください。

安全機能について

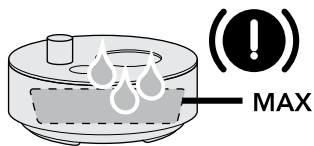
ダクトホルダー検出

ダクトホルダーを取り付けずに動作を開始した場合や、運転中にダクトホルダーが取りはずされた場合、運転が停止し、すべての操作パネルインジケータが点滅、警告音が5回鳴ります。



異常水位検出

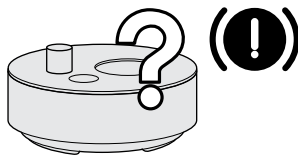
水槽部の水が異常水位を越えた場合、運転が停止し、すべての操作パネルインジケータが点滅、(タンク下部インジケータは白色で点滅)警告音が連続して鳴り続けます。運転を停止し、水槽部の水を減らしてください。



本体動作異常検出

本体内部でファンの回転異常やセンサーの異常などを検出すると運転が停止し、一部の操作パネルインジケータが点滅、警告音が5回鳴ります。

「故障かな?」⇒ p.29 をご参照ください。



故障かな？

症状	確認事項	対処
電源が入らない	電源コードが本体およびコンセントに差し込まれていますか？	電源コードを本体およびコンセントにしっかりと差し込んでください。
タンク下部インジケータが赤色に点滅する	タンクに水が入っていますか？	タンクに水を補給してください。
タンクに水が入っているのに、タンク下部インジケータが赤色に点滅する	本体の水槽部に水が無い状態から開始していませんか？	加湿運転が可能な水位になるまでお待ちください。 (最大で 10 分程度かかる場合があります。) タンクを満水にするとより早く運転を開始します。
電源ボタンを押しても加湿しない	タンクの水が少ない状態で運転を開始していませんか？ 精製水や蒸留水を使用していますか？	タンクの水量が少ない場合は水を補給してください。 水位検出が正常にできないためご使用になれません。
警告音が 5 回鳴り、すべての操作パネルインジケータが点滅する	ダクトホルダーが正しくセットされていますか？	ダクトホルダーが正しくセットされていない場合は、正しくセットしてください。

症状	確認事項	対処
加湿量が多い	設置場所の温度が高すぎ(低すぎ)ませんか？	気温や湿度、水温によって加湿量の変動することがありますが、故障ではありません。加湿量が多すぎる場合は間欠モードなどをご使用ください。
加湿量が少ない	<p>水槽部の水位が高くなりすぎていませんか？</p> <p>オートモードで運転していませんか？</p> <p>設置場所の温度が高すぎ(低すぎ)ませんか？</p> <p>霧化ユニットが汚れていませんか？</p> <p>フィルターカートリッジを交換した直後ですか？</p>	<p>水槽部の水をすべて捨て、水の入ったタンクを再装着してお試しください。</p> <p>湿度が高い場合は加湿量が少なくなるように自動制御します。</p> <p>水温によって加湿量の変動することがありますが、故障ではありません。</p> <p>「お手入れのしかた」⇒ p.16 にしたがって霧化ユニットのお手入れしてください。</p> <p>フィルターカートリッジ交換直後は加湿量が少なくなることがあります。時間をおくことで正常に戻ります。</p>

症状	確認事項	対処
お部屋が明るいのにタンク下部インジケーターが暗くなる	照度センサー部に物が覆われたりして減光機能が動作していませんか？	「減光機能」⇒ p.14にある照度センサー部に物があれば取り除いてください。
本体のニオイが気になる	タンクに水を入れてから長期間経過していませんか？ 本体やタンク、フィルターカートリッジが汚れていませんか？	「お手入れのしかた」⇒ p.16にしたがって、十分に清掃を行ってください。お手入れをしても改善しない場合は新しいフィルターカートリッジに交換して改善しないかお試しください。
水槽部の水道水が茶色くなっている	長期間放置したフィルターカートリッジを使っていませんか？	茶色い水が出なくなるまで水槽内の水を捨てていただくか、新しいフィルターカートリッジをお求めください。
抗菌プレートが変色している	抗菌プレートは、水との触媒反応において抗菌効果を発揮する特殊な金属プレートです。	ご使用を継続することで、抗菌プレートが変色してきますが、抗菌作用に影響はありません。定期的にお手入れいただくことで、そのままご使用いただけます。「抗菌プレートについて」⇒ p.26
タンクに水が残っているのに給水のお知らせ(タンク下部インジケーター赤色点滅)状態になる	加湿量が多い場合は、早めに給水のお知らせが出ることがあります。 タンクやフィルターカートリッジの取り付けをご確認ください。	給水のお知らせが出た場合は、タンクに水を注いで運転を再開してください。 フィルターカートリッジを取りはずし、軽く振ることで、改善することがあります。

症状	確認事項	対処
<p>警告音が5回鳴り、操作パネルインジケーターの一部が点滅する (例：自動運転 / 急速 / 加湿量(弱) / タイマー(4h)の4つが同時に点滅)</p>	<p>自己診断機能でエラー検出しています。どのインジケーターが点滅しているかご確認ください。</p>	<p>サポートセンターにご連絡の際は操作パネルインジケーターのどの部分が点滅しているかお伝えください。</p>
<p>本体の底部から水漏れする</p> <p>警報音が連続して鳴り続け、すべての操作パネルインジケーターが点滅する。また、タンク下部インジケーターが白色で点滅する (異常水位検出)</p>	<p>お手入れ時にファン吹出口に誤って水が入りませんでしたか？</p> <p>専用液剤(フォレストウォーター、シトラスウォーター、Purio)を入れすぎていませんか？</p> <p>動作中にタンクの取り付け・取りはずしをしていませんか？</p>	<p>すぐに運転を停止し、電源プラグをはずし水槽内の水を捨ててください。その後、十分に乾燥させた上で、再度ご使用ください。 (「内部乾燥機能」⇒ p.27)</p> <p>一度に50mLを越える専用液剤を入れしないでください。</p>
	<p>フィルターカートリッジは正しく取り付けられていますか？ フィルターカートリッジから水漏れしていませんか？</p> <p>本体水槽部やタンク、フィルターにひび割れなどが入っていませんか？</p>	<p>水槽部の水位が変化し、ファン吹出口から入ることがあります。ゆっくりとタンクを差し込んでください。</p> <p>「本体の組み立て」⇒ p.5にしたがい、正しくカートリッジを取り付け直してください。</p> <p>本体に損傷が発生した場合はサービスセンターまでお問い合わせください。</p>

仕様

STEM 700i

型名	HM-C700i
電源	AC100-240 V 50-60 Hz
適用床面積* ¹ (急速モード)	木造和室：20 m ² (12 畳) プレハブ洋室：32 m ² (19 畳)

運転モード	間欠	弱	強	急速 (30 分間)
消費電力 [W]	24	19	30	42
加湿量 [mL/h] * ²	30	200	400	700
運転音 [dBA]	36 * ³	36	38	44

外形寸法 直径 約 270 × 高さ 約 855 mm

質量 約 4.3 kg

タンク容量 約 2.3 L

電源コード長 約 2 m

付属品 取扱説明書、安全上のご注意、保証書、電源コード、
フィルターカートリッジ CT-C700 *⁴

- ※1 日本電機工業会規格 JEM1426 に基づく試験方法により算出。
- ※2 室温 20℃ の場合。室内の温度や湿度、水温によって加湿量は変わります。
- ※3 加湿動作中における最大値となります。
- ※4 寸法 直径 約 89 × 高さ 約 148 mm

仕様および外観は改良のため予告なく変更する事があります。

製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は
カドーサポートサイト

<https://cado.com/jp/support/>



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

本製品は国内専用です。電源や法規制の異なる海外では使用できません。

国外に持ちだされた製品は、保証期間内であっても修理サービスの適用外です。

This product is for domestic use only and cannot be used in any other country with different voltages, frequencies, laws and regulations.

The warranty is only valid in the country the product was purchased and the product brought outside the country is not eligible for warranty repair services.

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

cado

取扱説明書

安全上のご注意

HM-C700i

Humidifier

STEM 

700i

安全上のご注意

本書について

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項について記載してあります。ご使用前に、この「安全上のご注意」と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。また、お読みになったあとも、大切に保管してください。

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を未然に防止するため、本書に記載されている内容は必ずお守りください。誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を区分した上で記載しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負うおそれがあること」を示します。



注意

「傷を負う、または財産に損害を与えるおそれがあること」を示します。

図記号の説明



禁止

「してはいけない禁止事項」を示します。



指示

「必ずしなければならない強制事項」を示します。

警告

禁止

■ めれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因になります。

■ 電源コードを破損させない。

ショートや断線して感電や火災の原因になります。

- 加工したり、傷つけたりしない。
- 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをのせたりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コード部分を持って引き抜かない。
- 持ち運び時に電源コードを引っ張らない。

■ 定格電圧以外で使わない。

火災や感電の原因になります。

■ 延長コードの使用やたこ足配線、配線器具の定格を超える使い方をしない。

感電や発熱による火災の原因になります。

■ 分解、改造、修理しない。

火災や感電、ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 本体を水につけたり、丸洗いしない。

本体内部の基板などに水が入ると、ショートによる火災や、感電の原因になります。

■ 吹き出しノズル、水槽部、本体のすき間などに指や金属物などの異物を入れない。

ケガ・感電・ショート・発火の原因になります。

■ お手入れに塩素系、アルカリ性の洗剤を使わない。

洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害するおそれがあります。また、本体の破損や変形、割れによる水漏れの原因になります。

■ 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れない。

感電のおそれがあります。

警告

指示

- 電源プラグは、根元までしっかり差し込む。
差し込みが不完全だと、感電や火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、差し込みがゆるいコンセントは使わない。
- 電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭き取る。
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。
- 使用しないとき、お手入れ、点検、移動の際は必ず運転を停止し、電源プラグをはずす。
不意に動作した場合、感電やケガの原因になります。
- 異臭や、機器の異常を感じたときは、ただちに使用を中止する。
電源プラグをはずし、サポートセンターまでご相談ください。
- お年寄り、お子様、体の不自由な方、意思疎通が困難な方には、保護者や安全責任者から適切な指導監督を受けない限り、単独で使用させない。
- お子様が玩具として遊ばないように注意する。
思わぬケガや誤飲、本体故障または感電の原因になります。

注意

禁止

- 不安定な場所には置かない。
転倒すると、水漏れや故障の原因になります。
- 本体の上に物を置いたり、乗ったりしない。
転倒により、破損・故障の原因になります。
- 本体を傾けたり、さかさまにしない。
水漏れや、上部パネルやタンクなどが落下し、思わぬケガの原因になります。

注意

禁止

- **タンクの取り付け・取りはずしをむやみに繰り返さない。**
振動などで水があふれるおそれがあります。
- **タンクやダクトをはずしたまま使用しない。**
水が噴き出し、周囲が濡れて損害が出るおそれがあります。
- **凍結に注意する。**
凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨ててください。
- **タンクの水は毎日新しい水道水に入れ替える。タンクに水道水以外の水は入れない。**
飲料用の水道水は塩素成分により雑菌が繁殖しにくいですが、時間経過とともに効果が低減します。また、水道水以外を使用すると、雑菌繁殖の原因になったり、化学変化によりタンクや水槽部の割れ（水漏れ）の原因になります。
入れてはいけない水：
精製水、蒸留水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤、アロマオイル
- **直射日光の当たる場所やエアコン、暖房器具の風の当たる場所には置かない。**
本体の変形や変色、故障の原因になります。
- **フィルターカートリッジを交換しないまま、長期間使用しない。**
フィルターカートリッジの効果がなくなると白い粉が発生し、周囲に付着することがあります。ご使用環境により約6ヶ月を目安に交換してください。
- **長期間放置したフィルターカートリッジを使用しない。**
内部の着色成分が抜け出して茶色い水が水槽部にたまる場合があります。透明な水になるまで、水槽部の水を繰り返し捨てるか、新しいフィルターカートリッジへ交換してください。
- **電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多い場所では使用しない。**
磁気の影響で正常に動作しないことがあります。
- **電磁波の影響を受ける機器の近くで使用しない。**
他の電子機器へ誤動作などの影響を与えたり、または本機が誤動作する原因になります。ラジオやマイクロホンなど搭載した機器の近くで使用する場合、雑音が発生することがあります。距離を離してご使用ください。また、別のコンセントに電源プラグを接続することで改善する場合があります。

注意

指示

■ ファン吹出口に水が入らないように注意する。

本体内部の基板などに水が入ると、ショートや故障の原因になります。

■ 本体のお手入れは週 1 回以上行う。

本機の抗菌機能はカビや雑菌の発生・抑制を保証するものではありません。したがって、お手入れを行わずに使用し続けると、カビや雑菌が繁殖したり、汚れや水アカが付着することで加湿量の低下や、故障の原因になることがあります。

また、まれにアレルギー体質などの方が過敏に反応し、健康を害するおそれがあるので、取扱説明書の手順にしたがい、必ずお手入れをしてください。

■ 壁や水気を嫌うものから離して使用する。

霧がかかるとカビやシミ、変色の原因になります。また、電子機器の故障や家財が損傷するおそれがあります。

■ 本体から水が漏れてきた場合はただちに電源プラグをはずし、タンクおよび水槽部の水を捨てる。

本製品は万が一本体内部に水が入った場合、本体底部の排水口から外部に排水されるよう設計されています。

誤ってファン吹出口から水が入るなどの理由で、本体底部から水が漏れてきた場合は、十分に乾燥させた上で、再度正しい手順でご使用ください。

家財などの損害が予測される場所でご使用になる場合はトレーやシートなどを敷いてお使いください。

製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は
カドーサポートサイト

<https://cado.com/jp/support/>



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

cado

cado sync 接続ガイド

HM-C700i

Humidifier

STEM 

700i

重要

このたびは、カドー加湿器「STEM 700i」を
お求めいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書および
別冊の「取扱説明書」、「安全上のご注意」をお読みください。
本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

本書では主に cado sync アプリケーションの
インストール方法および、機器の登録方法、
無線 LAN 機能ご使用時の注意事項について説明しています。
cado sync のくわしい使いかたや最新情報は、弊社ホームページをご確認ください。

cado

cado sync でできること

cado syncアプリケーションをスマートフォンへインストールし、本機への登録を完了すると、便利な機能をお使いいただけます。

リモコン機能

屋外など離れたところから本体の制御をすることができます。



各種状態の確認

お部屋の空気の状態などを確認することができます。



24 時間タイマー

指定した時刻に運転開始、終了することができます。



必要な環境

cado syncアプリケーションをご使用いただく場合に必要なものをご確認ください。

インターネット回線

常時インターネット接続が可能なブロードバンド回線の
プロバイダ契約が必要です。

光回線など高速インターネット回線をおすすめします。
インターネット通信料はお客様のご負担となります。



Wi-Fi ルーター(無線 LAN アクセスポイント)

対応するWi-Fiネットワークは下記となります。

- 通信方式: IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)
- セキュリティ: WPA Personal, WPA2 Personal

5GHzのWi-Fi(IEEE802.11aなど)やメッシュWi-Fiには接続できません。
セキュリティ向上のため、暗号化方式はWPA2(AES)の設定をおすすめします。
くわしくはWi-Fiルーターの取扱説明書をご確認ください。



スマートフォンなどの携帯端末機器^{※3}

Wi-Fiルーターを経由してスマートフォンが
インターネット回線に接続できることを事前にご確認ください。
対応OS(2024年9月現在)

- AndroidTM^{※1}: バージョン5.0以上
- iOS(iPhone^{※2}など): 9.0以上



※1 「Android」はGoogle LLCの商標または登録商標です。

※2 iPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社
のライセンスにもとづき使用されています。

※3 cado syncアプリケーションはタブレット端末には対応していません。またモバイルルーターとの
接続は動作保証していません。

アプリケーションの準備

アプリケーションをインストールする

1. スマートフォンにcado syncアプリケーションをインストールします。
アプリケーションは下記からダウンロードできます。

- Androidの場合: Google Play
- iOSの場合: App Store

上記より「cado sync」アプリを検索し、インストールしてください。

- ※1 Google Playは、Google LLCの商標または登録商標です。
- ※2 App StoreはApple Inc.のサービスマークです。



- アプリケーションは無料ですが、アプリケーションのダウンロードや操作は別途通信料が発生します。
- アプリケーションのアイコンや画面デザインは変更になる場合があります。

アカウントを作成する

cado syncアプリケーションの使用にはアカウントの作成が必要です。



- アカウント作成にはメールが受信可能なメールアドレスおよびメールソフトが必要です。
- パスワードの長さは半角英数字記号で6文字から12文字の間にする必要があります。

1. アプリケーションを起動するとログイン画面が表示されますので、「新規アカウント作成」を押します。



2. アプリケーションを起動し、ご使用になるユーザーネーム、認証を行うメールアドレス、パスワードを入力したうえで、プライバシーポリシーに同意するチェックを入力して「作成」ボタンを押します。



3. 入力したメールアドレスに送付されるメール本文内に記載されている確認コードをアプリケーションに入力し、「作成」ボタンを押します。



4. 正しくアカウントが作成されると再びログイン画面が表示されますので、登録したメールアドレス、パスワードを入力して「ログイン」ボタンを押します。





機器の Wi-Fi 接続状態を確認する / Wi-Fi 接続待機状態にする

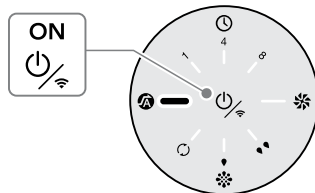
アプリケーションに機器を登録するために、本体をWi-Fi接続待機状態にします。

運転中に電源ボタンを約2秒長押しすると、インジケータにWi-Fi接続状態が約3秒間表示されます。そのまま電源ボタンを押し続けるとWi-Fi接続待機状態になります。



Wi-Fiルーターの近くで実施することをおすすめします。

- ❗ Wi-Fi接続待機状態にすると、本体に内蔵されている無線アダプターが初期化されます。すでにアプリケーションで機器登録が完了している状態からWi-Fi接続待機状態にすると、アプリケーションに登録された機器一覧から本機が自動で消去されてしまいますので、ご注意ください。
- 同時に複数の機器をWi-Fi接続待機状態にしないでください。正しく機器登録ができない場合があります。

1. 本体の電源ボタン  /  を押して、運転を開始します。

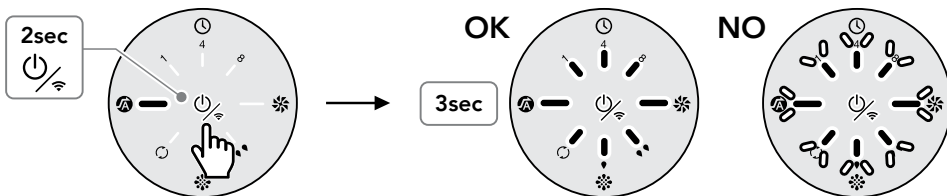


- ❗ Wi-Fi 接続に関する操作は、加湿運転中のみ操作が可能です。



2. 運転中に電源ボタン   を約2秒長押しすると、インジケータにWi-Fi接続状態が表示されます。

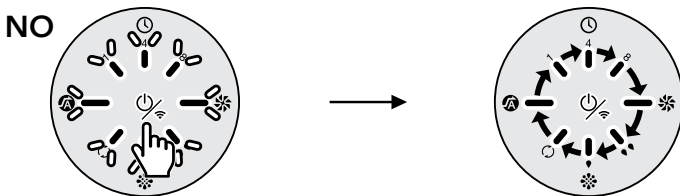
正しくWi-Fi接続されている場合はすべてのインジケータが約3秒間点灯します。

Wi-Fiに未接続、または接続異常の場合はすべてのインジケータが約3秒間高速点滅します。



! Wi-Fi 接続待機状態を開始するときは、Wi-Fi 接続状態がインジケータに表示されている間も電源ボタンを押し続けてください。

Wi-Fiに未接続、または接続異常の場合、Wi-Fi接続状態表示中も電源ボタン   を押し続けると、すべてのインジケータが回転しながら点灯してWi-Fi接続待機状態になります。

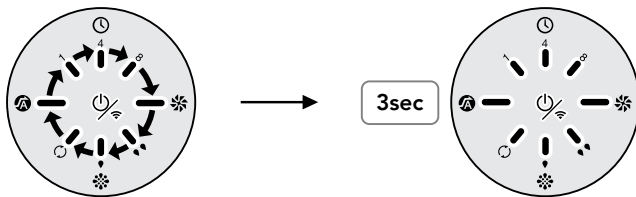


! 正しく Wi-Fi 接続されている場合は、電源ボタンを押し続けても、Wi-Fi 接続待機状態にはなりません。「無線アダプターを初期化する」⇒ p.14 の手順にしたがい、無線アダプターを初期化してください。(アプリケーションに登録された機器一覧から本機が自動で消去されます)

3. Wi-Fi接続待機状態になったことを確認して、「アプリケーションに機器を登録する」⇒p.10の手順で、機器登録を行います。

! Wi-Fi 接続待機状態は約 3 分で自動的に解除されますので、アプリケーションに機器を登録する作業はこの間に完了してください。

4. アプリケーション側で機器登録が完了すると、2. Wi-Fi接続待機状態⇒p.8 から「ピー」という音に合わせて本体のすべてのインジケータが約3秒間点灯します。(その後、通常表示に戻ります。)



アプリケーションに機器を登録する

cado syncアプリケーションにログインしたら、操作したい機器を登録します。

- ❗ アプリケーションに機器を登録する際は、登録したい機器をWi-Fi接続待機状態「機器のWi-Fi接続状態を確認する / Wi-Fi接続待機状態にする」⇒p.7にしておく必要があります。
- スマートフォンは事前に登録するWi-Fiルーターに接続しておく必要があります。
- 位置情報の利用やBluetoothの使用を許可する画面が出た場合は、必ず「許可」を選んでください。位置情報の利用やBluetoothの使用を許可しない場合は、機器登録を行うことができません。

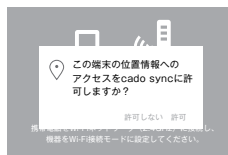
1. 初めてアプリケーションをご使用になる場合は、機器登録をうながす画面が表示されますので「OK」を押します。



2. 右下のプラスマークを押して、機器登録を行います。対応OSによってはBluetoothの使用を許可する確認が出ますので「OK」または「許可」を押します。



3. 対応OSによっては、位置情報の利用を許可する確認が出ますので「Appの使用中は許可」または「許可」を押します。

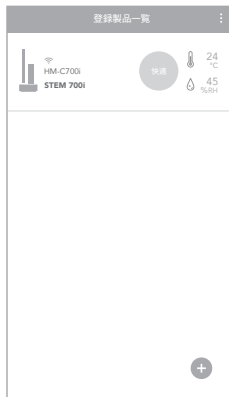


4. 画面の案内にしたがい、「OK」ボタンを押します。「OK」ボタンが表示されない場合はスマートフォンのWi-Fi接続状況をご確認ください。
5. 現在接続中のWi-Fiネットワーク名(SSID)が表示されますので、Wi-Fiのパスワードを入力します。
6. 機器の名称を入力します。(25文字以内で名称をつけることができます。)



- ❗ 5GHzのWi-Fi(IEEE802.11aなど)やメッシュWi-Fiには接続できません。
- Wi-Fiネットワーク名(SSID)を手動入力する画面が出た場合は、接続中のSSID名を入力してください。

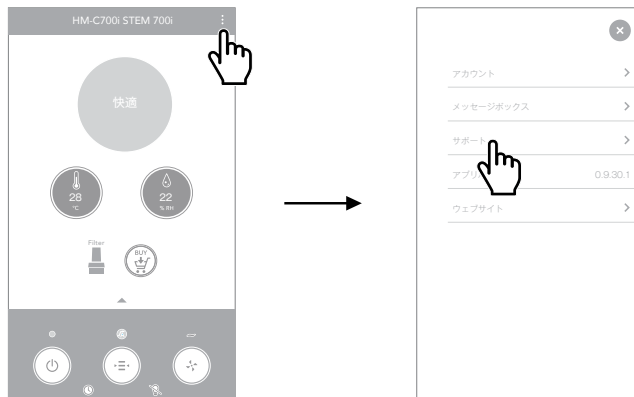
7. 機器登録を開始すると、Wi-Fiマークが表示されます。
接続完了までしばらく待ちます。(ネットワーク環境により接続まで時間がかかることがあります。)
8. 接続が完了すると機器一覧に登録した機器が表示されます。
9. 登録した機器を押すと機器制御メイン画面が表示されます。電源ボタン(⏻)を押して、機器が正しく制御できるか確認してください。



登録に失敗した場合は、無線LANの接続状態を確認したうえで「機器の Wi-Fi 接続状態を確認する / Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.7と「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.10の手順にしたがい再度実施してください。



cado sync アプリケーションのご使用方法

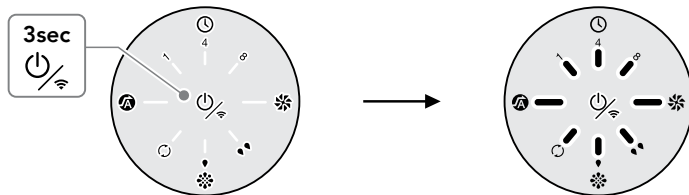
cado sync アプリケーションのご使用方法はカドーサポートサイト⇒ p.18に記載されています。
画面右上のメニューボタンを押して「サポート」からもアクセスできます。




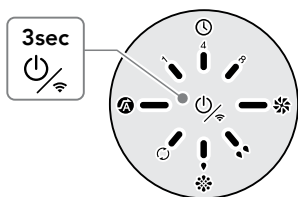
無線アダプターを初期化する

新しいユーザーで再度機器登録する場合、機器登録に失敗した場合、本機がご不要になった場合は、下記の手順で本体に内蔵されている無線アダプターを出荷時の状態に初期化することができます。

1. 本体の運転が停止した状態で電源ボタン(Wi-Fi登録ボタン)  /  を約3秒以上長押しすると、操作パネルのすべてのインジケーターが点灯します。



2. 操作パネルのすべてのインジケーターが点灯した状態のまま、電源ボタン  をもう一度約3秒以上長押しすると、「ピー」という音に合わせてすべてのインジケーターが消灯し、無線アダプターが初期化されます。



! 無線アダプターを初期化した場合は、アプリケーションに登録された機器一覧から本機が自動で削除されます。再び本機をご使用になる場合は、「機器の Wi-Fi 接続状態を確認する / Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.7 と「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.10 の手順にしたがい再度機器を登録してください。

こんなときは

症状	確認事項・対処方法
アプリケーションがインストールできない	<ul style="list-style-type: none">スマートフォンの対応OSを確認してください。⇒p.3スマートフォンを再起動して改善しないか確認してください。
アプリケーションに機器を登録できない	<ul style="list-style-type: none">機器登録の際は、登録したい機器をWi-Fi接続待機状態にしておく必要があります。⇒p.7お使いのWi-Fiルーターの通信方式を確認してください。⇒p.3 → 詳細はWi-Fiルーターの取扱説明書をご確認ください。スマートフォンのWi-Fi(無線LAN)機能が有効になっているか確認してください。 → 詳細はスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。Wi-Fiルーターの本体やアンテナの向きを調整したり、電源を入れ直してから、もう一度機器登録をしてください。機器の無線アダプターを初期化してから、もう一度機器登録をしてください。⇒p.14
スマートフォンから機器を操作できない	機器の電源が正しく接続されており、Wi-Fiルーターの届く範囲に機器が設置されていることを確認してください。 「機器のWi-Fi接続状態を確認する / Wi-Fi接続待機状態にする」 ⇒ p.7
同一機器を2台以上のスマートフォンで機器登録したい	機器登録を行ったユーザーから、アプリケーション内の機器共有機能で設定することができます。くわしくはカドーサポートサイト ⇒p.18をご確認ください。

無線 LAN 機能のご使用にあたって

電波に関するご注意

- 本機は、技術基準適合認証を受けた無線アダプターを内蔵していますので、本機を使用する際に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行った場合は、法律により罰せられることがあります。
 - 本機に内蔵された無線アダプターを分解／改造する。
 - 本機の機銘板をはがす。または、適合表示を消す。
- 本機は2.4GHzの周波数帯を使用しますので、本機と同じ周波数帯を使用しているBluetooth[®]やその他特定小電力無線機器の近く、電子レンジなどの強い電磁波が発生するところでは、無線機能が使用できない場合があります。また、電波干渉を避けるため以下の事項に注意してください。

無線LAN機器使用時の注意事項

本機が使用する周波数帯では、電子レンジなどの家電や産業・科学・医療用機器、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用周波数を変更するか、または本機の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
 3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、お困りの際はカドーサポートセンターへお問い合わせください。
- 本機に内蔵された無線アダプターは以下の仕様に対応しています。
 - IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)
 - セキュリティ:WPA Personal, WPA2 Personal
 - 本機の無線アダプターは2.4GHz全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は40mです。

2.4DS4/OF4

使用制限について

本機能をご使用する際は下記の事項を遵守してください。下記の事項を逸脱して使用した場合、および本機能を使用すること、または使用できないことから生じる損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- 本機能は、日本国内のみで使用できます。
- アプリケーションに機器を登録する際に利用権限がない機器およびネットワークとの接続をしないでください。接続した場合、不正アクセスとみなされる恐れがあります。
- 本機はすべての無線LAN対応機器との接続動作を確認しておりません。したがってすべての無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
- 本機は、すべてのWi-Fiルーターおよび住宅環境での接続、性能を保証するものではありません。鉄筋コンクリートや金属が使用されている建物内、障害物、電子レンジやデジタルコードレス電話機、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器の近くなど、ご使用になる環境によっては電波が届かなくなったり、または途切れたり、通信速度が遅くなる場合があります。
- 本機能を利用するためにはWi-Fiルーターが必要になります。Wi-Fiルーターの取扱説明書をご覧ください、設置・設定を行ってください。

個人情報(セキュリティ関連)に関するご注意

- 無線LANは電波を利用して情報のやりとりをするため、電波の届く範囲であれば暗号設定の有無にかかわらずその内容を傍受されたり、不正なアクセスを受けるおそれがあります。
- 安全性を確保するため、ご使用になるWi-Fiルーターは適切な無線セキュリティ設定を行ってください。
- 第三者からの不正なアクセスを防ぐため、本機を第三者に譲渡する場合や、譲渡された場合は、「無線アダプターを初期化する」⇒ p. 14 の手順にしたがい本機の無線LAN機能の初期化を行ってください。

製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は
カドーサポートサイト

<https://cado.com/jp/support/>



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

